

# 防災だより



福井県立福井南特別支援学校

福井市南居町82 (0776) 36-7631

第 26 号

令和4年3月4日

\*学校と御家庭で協力しながら防災の取組をしていくために、年に3回「防災だより」を発行します。

## 防災食 ～アルファ化米を使った給食～

本校では、災害時に学校で過ごすことを想定した「非常食」を備蓄しています。個人用としてごはん（2食分）やパン（1袋）、水（500ml 3本）を備蓄しています。以前備蓄していた大箱入りのアルファ化米の賞味期限が近いため、1/21（金）の給食でカレーライスに調理していただきました。アルファ化米とは炊きたてのご飯を急速乾燥したものです。水やお湯を加えるだけで、炊きたてのような食感とおいしさのあるごはんになります。高等部の生徒に味の感想を聞くと「ごはんだけで食べてもおいしい。」「カレーライスと一緒に食べるといつもと変わらない。」などの声が聞かれました。御家庭でも以前持ち帰った非常食を食べたり、非常食について調べたりなど、防災について話し合う機会をぜひ作ってみてください。



R3年度購入非常食



## 家庭用非常食の備蓄は「ローリングストック！」



「ローリングストック」とは、非常食になりそうな普段から食べている食料を少し多めにストックしておき、食べたら買い足していくといった「消費しながら備蓄していく考え方」のことです。スーパーでも買える非常食は、水や米、缶詰、レトルト、お菓子などです。選ぶポイントは日頃から食べられて、栄養価が高くバランスのとれたもの、常温でストックが可能なものです。食べ慣れた味や好みの味を選ぶことは家族にとっても安心です。また水は飲料用だけでなく、手洗いなどの生活水としても使用するため少し多めに備蓄しておくことをおすすめします。

## 「もしも」のために・・・蓄電池とソーラーパネル

P T Aの特別会計から、毎年予算を付けていただいて防災備蓄品を購入しています。今までに、簡易トイレやアルミシート、感染症対策として使用期限の長いアルコールスプレーやフェイスシールドなどを備蓄しています。今年度は災害等で「もし、停電したとき」のために蓄電池と電気のない屋外でも充電可能なソーラーパネルを購入しました。想定される場面としては、お子様の安全確認や引き渡しの連絡手段として緊急メールを送信するためのパソコン電源の確保や、簡易照明や扇風機の使用を考えています。蓄電池もソーラーパネルも簡単に持ち運びができるので、場所を選ばずどこでも使用することができます。ソーラーパネルから充電できることなど、学校での防災教育にも活用していきたいです。



## 寄宿舎 様々な状況を想定した避難訓練

本校の寄宿舎では、火災と地震の避難訓練を年間8回行っています。訓練を繰り返し行うことで、災害発生時に慌てず落ち着いて行動ができるようになることを目標としています。

また、火災の避難訓練であれば出火場所にあわせた避難経路を通して避難し、時間帯については夕方だけでなく夜に訓練を行うこともあります。



枕やカゴで頭を守って避難します。



各階の非常口から避難します。



入浴中に避難する際はバスローブを着ます。

学校ホームページURLはこちら

[http://www.fukuiminami\\_sh.ed.jp/](http://www.fukuiminami_sh.ed.jp/)

学校HPの「危機管理」の中に、カラー版の「防災だより」が掲載してありますので、ぜひご覧ください。